ATL サービスプロジェクト

[<u>VC++</u>]

http://program.station.ez-net.jp/special/vc/atl/service_vc2003.asp

新しいプロジェクトの作成 Visual C++ - ATL を選択

ATL プロジェクト ウィザート	- AlertServiceSample	
	ロジェクト ウィザードへようこそ	
概要 アブリケーションの設定	現在のフロジェクト 設定: ・ ダイナミック リンク ライブラリ 現在の設定を有効にするには、 完了を クリックしてください。 プロジェクトの作成後、 プロジェクトの readme.txt ファイルでプロジェクトの い。	D機能と生成ファイルに関する情報を 参照してくださ
	< 前へ	法へ> - 売7 キャンセル

サービスを選択

ATL プロジェクト ウィザード	- AlertServiceSample		2 ×
לעיליד	ーションの設定		
概要 アプリケーションの設定	サーバーの種類 の ダイナミック リンク ライブラリ (DLLXD) の 実行可能なアブリケーション (EXEXE) の サービス (EXEX(S)		
サーバーが、NT が開始さ ドで同時に実行される Wir ことを指定します。	れたときにパックグラウン ndows NT サービスである 「在マージ(P)		
	□ COM+ 10 のサポート(J) □ コンポーネント レジスタの サポート(J)		
		(前へ) 次へ》 第7	**>セル

プロジェクトのプロパティの設定を変更して、いったんビルドしてみる

- ・ATL <u>COM</u> オブジェクトをサービスとしてビルドすると、ローカル サーバーとしてだけ登録され、コントロール パネルのサービスの一覧には表示されない。
- ・サービスをサービスとしてデバッグするよりも、ローカル サーバーとしてデバッグする方が簡単であるため。
- ・サービスとしてインストールするには、コマンドプロンプトで次のコマンドを実行します。YourEXE .exe /Service
- ・アンインストールするには、次を実行します。 YourEXE .exe /UnregServer

・Visual C++ での ATL サービスをビルドするとき、サービスが登録されていません。

http://support.microsoft.com/kb/167927/ja

			Lo ³	
冓成(C):	アクティブ(Debug)	 プラットフォーム(P): 	アクティブ(Win32)	▼ 構成マネージャ(0)
共構 金 テ C リマリ M X フ ビ	プロパティ プロパティ き般 シバッグ /C++ リンカ パニフェスト ツール リソース NDL ML ドキュメント ジェネ グラウザ情報 シルド イベント ビルド前のイベント リンク前のイベント リンク前のイベント	<mark>コマンド ライン</mark> 説明 ビルドから除外	"\$(TargetPath)" /Service 登録しています。 いいえ	
٠ [全般 Ⅲ ►	コマンド ライン 実行するビルド後のイベント ツー	・ルのコマンド ラインを入力してください。 OK	キャンセル 選用(A)

- サービスに登録された
 - ・<u>Windows Vista</u> だと、上記にて、サービスに登録されない。管理者権限で、コマンドラインを起動し、YourEXE .exe /Ser<u>vi</u>ce を実行する必要あり。

名前			説明	状態	スタートア
Q. A	lertServiceSample				手動
Q.A	pplication Experience	2	起動	開始	自動
Si A	PP 全般 ログオン	回復依存	関係		
🔍 Bac	± 82 110オン	回復 依任	関1余		
Q, B	ad				
Q, E	ad as サービス名:	AlertServ	viceSample	ę.	
0, E 0, E 0, E	ad サービス名: ioi 表示名(N):	AlertSen AlertSen	viceSample viceSample		
	ad サービス名: iot 表示名(N): lut I説明(D):	AlertSen AlertSen	viceSample viceSample		

起動してみる

起動して、停止した旨メッセージ。

